

## 巡検・セミナー開催のご案内

令和4年度の巡検を2年ぶりに開催します。場所は久里浜。ペリー来航の地を歩きます。

開催日は12月10日(土)雨天延期(予備日12月17日(土))  
京急久里浜駅9:30頃集合

今回は史跡東京湾要塞跡「千代ヶ崎砲台跡」を中心に見学します。土塁に囲まれた砲台跡がきれいに残って

います。

詳細はホームページでご覧下さい(11月初旬掲載予定)。お申し込みもホームページからが便利です(電話、Fax、E-mailも可)。お申し込み締め切りは12月初旬 URL <https://chizujoho.jp>



巡検詳細ページ。当日の開催・中止もこちらに掲示します。

## 展覧会情報

### 地図と印刷

期間 ~12月11日  
会場 印刷博物館(東京都文京区)  
電話 03-5840-2300

### 地図に残る河川改修

期間 ~12月18日  
会場 地図と測量の科学館(つくば市)

電話 029-864-1872

### 岡谷旅行案内~鳥瞰図で巡る糸都岡谷~

期間 ~12月20日  
会場 岡谷蚕糸博物館(岡谷市)  
電話 0266-23-3489

### 鉄道の作った日本の旅150年

期間 ~2023年1月30日  
会場 鉄道博物館(さいたま市大宮区)  
電話 048-651-0088

## mini地図NEWS

### ▶ 江戸川区のハザードマップが直球すぎると話題に、ネット「潔くて好き」

東京都江戸川区のハザードマップが、あまりに直球すぎて、「これすごいインパクト」などとネットで注目を集めています。江戸川区は、荒川・江戸川の大河川や東京湾に囲まれており、区の陸域のおよそ7割がゼロメートル地帯です。表紙の地図上の江戸川区の部分にはストレートに「ここにはダメです」と書かれています。中をめくると、避難のための日頃の備えや避難場所をはじめ、水害に対処するための情報が多数掲載されています。江戸川区に住んでいない人でも、ためになる内容となっているので、台風の多い今のような時期には、特に

一読してほしい内容となっています。(マイナビニュース)



これ以外にも避難の心得や防災用品の準備など役に立つ情報を多数掲載。ハザードマップ作成の見本としても秀逸。



表紙中央の避難地図。ストレートに区外への避難を示す。

### ▶ カザフスタン首都 元の名称「アスタナ」に

中央アジア カザフスタンの首都「ヌルスルタン」について、2022年9月17日、元の名称の「アスタナ」に戻ることが決まりました。「ヌルスルタン」は、およそ30年にわたって国を率い2019年に辞任した独裁者ナザルバエフ前大統領のファーストネームで、前大統領の側近だった現大統領のトカエフ氏が後継に就いたあと忠誠心を示すため改称しました。この改称は前大統領の影響力を排除する動きと受け止められています。(NHK他)

## 地図絡み

### 毎度のことながらテレビを見ていて

(一財) 地図情報センター 監事 伊藤 等

### はじめに

2022年7月10日(日) 午前8時から8時25分、NHK-G「小さな旅」(閑かな山に生かされて～福岡県英彦山～)を見ていた。旅番組・紀行番組は2時間ドラマに次いで好きなジャンルである。

### 何を見たのか

麓の「幸駅(銅鳥居)」から「神駅(英彦山神宮)」までを実に可愛らしい乗り物が運行されているのを見た。

全長849mを約15分で結ぶ斜行モノレール“英彦山スロープカー”(写真1)との事

### 地理院地図を眺めてみた

そこで毎度気になるのが“地形図”の表現である。これも毎度の事ながら「地理院地図」にお世話になる事にした。

注記“英彦山”の上に見える天気予報の前線記号の様な曲線が、“斜行モノレール”らしい(図1)。

### そこで気になった

東京はJR京浜東北線「王子駅」ホームから見える、可愛らしい乗り物も同様ではないかと?(写真2、図2)この様な乗り物はないだろうかと思ひ頭の中を探してみる。

- ・JR中央線「四方津駅」、「猿橋駅」両駅から100mほどの高台にある大規模住宅地へ通じる斜行エレベーター、斜行モノレールがあった様な?
- ・行ってみたい高知県馬路村の森林鉄道跡の観光線は?
- ・新交通システム「山万ユウカリが丘線」は?民間初の“街の鉄道”との事だが。
- ・愛妻と見に行った京都は蹴上駅近くの「蹴上インクライン」特殊鉄道、リフト等、ゴンドラ、モノレールなどなど、いずれ「地理院地図」をゆっくり散策してみよう。



(2022.9) 図1 注意深く読図しないと見逃すかも知れない。(地理院地図「英彦山」)



写真1 英彦山スロープカー(福岡県添田町ホームページ)

<https://www.town.soeda.fukuoka.jp/hikosan-slopecar/>  
こんな可愛らしい乗り物が運行されている。鉄道マニアとしてはいつか乗車してみたいものである。



写真2 2022.08.25王子駅ホームより(筆者撮影)あすかパークレール「アスカルゴ」

回転する展望塔があった頃にはなかった、王子駅側の「公園入り口駅」から「山頂駅」までの48m(標高差17.4m)を結ぶエアコン付きの乗り物である。因みにこの飛鳥山は都内で一番低い25.4mの山だとか。(東京都北区役所ホームページ)

[https://www.city.kita.tokyo.jp/d-douro/bunka/koenichiran/documents/attachment\\_2.pdf](https://www.city.kita.tokyo.jp/d-douro/bunka/koenichiran/documents/attachment_2.pdf)



図2 残念ながら線路らしき記号はなかったが、道路が大きくカーブする内側(赤枠線内)に2箇所建物記号があり、大きい方が麓の駅となるか。(地理院地図「赤羽」と同位置の航空写真)